



第27回総会・記念講演・祝賀会……平成31年3月21日

純美禮学園創立一〇〇周年記念同窓会を終えて



同窓会報第26号
令和元年10月15日

編集・発行
滋賀短期大学附属高等学校
純美礼同窓会
大津市朝日が丘1-18-1
TEL.077-522-3465
FAX.077-522-3651
<https://sumire.ac.jp/highschool/>

印刷／宮川印刷株式会社
TEL.077-533-1241

ご挨拶

同窓会会長 佐々木八重子

(昭和四十年卒)



猛暑に長雨
強風と異常気
象が長引まし
たが、空も澄
み渡りようや
く秋めいてま
いりました。

会員の皆様におかれましては、益々
ご健勝にてご活躍でお過ごしのことと
喜び申し上げます。平素は、同窓会活動
にご支援とご協力を賜りありがとうございます。

昨年五月十日には、純美禮学園創立
百周年の式典が、びわ湖ホールにて盛
大にとりおこなわれました。また今年
の三月二十一日には、琵琶湖ホテルに
て同窓会百周年記念事業が開催され多
くの先生方や同窓生の皆様のご参加の
もと挙行されました。

第一部に第二十七回総会、第二部に

同窓会報 第26号 CONTENTS

純美禮学園創立一〇〇周年記念同窓会を終えて	1
〈第1部〉 純美礼同窓会 第27回総会	2
〈第2部〉 記念講演	3
〈第3部〉 記念祝賀会	4
学校だより	5
同窓会活動報告	6
	7
	8

日本歴史学者磯田道史氏による記念講
演、第三部に祝賀会が盛大に行われ、
サプライズで本校を卒業された吹奏楽
部による演奏があり、懐かしい校歌を
皆さんで合唱し楽しい時間をすごしま
した。

その後バスにて新校舎へ移動、久々
に学校を訪れた方々は、マスコット
キャラクターのスミレンの歓迎にびつ
くりし、琵琶湖を望む素晴らしい眺望
と最新の教育設備にも驚かれた様子で
した。年号も令和になり新しい時代が
始まり、社会的変化が人間の予測を超
えて加速していく今、在校生の皆様は
は主体性、創造性と幅広いしつかりと
した考えを持った人に成長していつて
ほしいと思います。今後の益々のご活
躍に少しでも力になれる様に、身を引
き締めて努力したいと思っております
ので会員の皆様のご協力をよろしくお
願いたします。

結びになりますが、学校関係の諸先
生方、また百周年記念事業実行委員会
の皆様には大変お世話になりました。
厚くお礼申し上げます。

〈第1部〉

純美礼同窓会 第27回総会

平成三十一年三月二十一日 葛湖ホテルで午前十時より百二十四名の参加を得て総会が開催されました。

司会は松井美栄子（昭四十二年卒）氏が務め、一同校歌斉唱、続いて物故者の方々に黙祷をささげました。佐々木会長挨拶に続き、名誉会長の那須文英校長先生の挨拶、ご来賓を代表して学園理事長松村文夫様よりご祝辞を頂戴しました。

新役員紹介後、議長選出、議長は林田一子様（昭四十九年卒）にお願



いし、議事に入りました。後述のとおり3年間の会務報告と会計決算報告が議案として説明され、これら議案の審議は全て原案どおり承認されました。

その後、報告事項として2019年度の会務の計画、会計予算について説明をしたのちに、同窓会が抱える課題として、同窓会活動参加者の高齢化が進み、若い世代の参加が増えない現状について報告し、同窓生の積極的な参加を呼びかけました。

このように三年に一度の総会は終始厳かな雰囲気で開催しました。

（小島）

平成28年度・29年度・30年度 同窓会会計決算書報告

平成28年度	収入の部	支出の部	平成29年度	収入の部	支出の部	平成30年度	収入の部	支出の部
前年度繰越金	145,923		前年度繰越金	2,533,709		前年度繰越金	991,111	
同窓会入会金	1,225,000		同窓会入会金	1,180,000		同窓会入会金	1,120,000	
寄付金収入	972,500		寄付金収入	0		寄付金収入	136,000	
その他の収入	402,737		その他の収入	90,922		その他の収入	78,000	
会報準備金	3,000,000		会報準備金	0		会報準備金	0	
100・総会会費	0		100・総会会費	0		100・総会会費	1,086,000	
100周年預金繰入	0		100周年預金繰入	0		100周年預金繰入	3,100,000	
定期預金繰入	1,000,000		定期預金繰入	0		定期預金繰入	1,000,000	
総会費		965,615	総会費		0	総会費		0
役員会費		18,860	役員会費		18,631	役員会費		45,700
100周年会議費		0	100周年会議費		6,315	100周年会議費		18,067
100・総会費		0	100・総会費		0	100・総会費		4,402,697
通信費		1,130,014	通信費		20,891	通信費		48,531
印刷費		871,801	印刷費		67,115	印刷費		67,448
業務委託費		416,303	業務委託費		44,820	業務委託費		46,284
消耗品費		46,761	消耗品費		20,000	消耗品費		42,831
旅費交通費		167,060	旅費交通費		144,920	旅費交通費		267,860
雑費		29,502	雑費		1,944	雑費		17,952
事業費		54,587	事業費		142,284	事業費		132,876
積立金100周年記念		500,000	積立金100周年記念		1,000,000	積立金100周年記念		0
積立金会報準備金		0	積立金会報準備金		1,000,000	積立金会報準備金		1,000,000
予備費		11,948	予備費		346,600	予備費		0
次年度繰越金		2,533,709	次年度繰越金		991,111	次年度繰越金		1,420,865
合 計	6,746,160	6,746,160	合 計	3,804,631	3,804,631	合 計	7,511,111	7,511,111
別途積立金残高			別途積立金残高			別途積立金残高		
創立100周年記念行事積立金		2,101,059	創立100周年記念行事積立金		3,101,223	創立100周年記念行事積立金		0
すみれ会報準備金		0	すみれ会報準備金		1,000,000	すみれ会報準備金		2,000,085
定期預金		3,000,807	定期預金		3,000,892	定期預金		2,000,765

平成28年度会務報告

6月18日 定例役員会（参加者23名）
9月1日 会報25号発行
11月13日 第26回総会（82名の参加）
2月28日 同窓会入会式挙行（245名の入会 年度幹事、クラス幹事各8名に委嘱する）

平成29年度会務報告

6月24日 定例役員会（参加者23名）
12月1日 合宿施設 和心館の開館記念として、書『和心』を額に納めて寄贈
12月15日 すみれWeb第5号 配信
2月28日 同窓会入会式（236名の入会 年度幹事、クラス幹事各8名に委嘱する）

平成30年度会務報告

6月16日 定例役員会（参加者29名）
12月1日 すみれWeb第6号 配信
2月28日 同窓会入会式（222名の入会 年度幹事、クラス幹事各8名に委嘱する）
3月21日 創立100周年記念 第27回総会

〈第2部〉

記念講演 ◆ 日本歴史学者 磯田 道史先生

「滋賀で語る、教育の大切さ」



同窓会一〇〇周年事業として、歴史学者の磯田道史先生をお迎えし、「滋賀で語る、教育の大切さ」と題したご講演をしていただきました。

磯田先生はホテル到着後すぐに講演会場を下見され、会場入り口付近に展示してあった多数の昔の資料や写真、裁縫の授業道具等を興味深く手に取って眺めておられました。

いよいよ講演の時間となり、本校の創設者「中野富美先生」のお話を中心に講演いただきましたが、事前に周知な下調べをされ、三十数ページに及ぶ資料をパワーポイントで準備してくださり、大変熱のこもった講演となりました。講演

の内容は次のとおりです。

中野富美先生は明治16年3月8日に栗田郡大路井村（現・草津市大路）で誕生され、地元の小学校、高等科を卒



業されて京都府公認京都裁縫専門学校、続いて東京裁縫専門学校（現・東京家政大学）において高度な学問、技能を身につけられました。

大津に「松村裁縫速進教授所」を開設された当初から、「裁縫を通じて真の人間を育てる」という高邁な理想を抱き、その具現化のための指針として「何事も真実に生きる心」「女性として誇りを持つ人になる心構え」「立派な技を磨き不撓不屈の精神を持つこと」の三つを裁縫所の教訓として生徒たちに繰り返し説いておられたそうです。

磯田先生は講演の中で、富美先生について、女子の学問、技術、生き方の教育



の大切さを説き続け、裁縫を通じて婦人の徳をみがくという方針を堅持した、「尋常の夫人でない方」と評されました。明治時代は学問を受ける女子がまだまだ少数であったなか、滋賀県が全国でも女性の識字率が高い県であったのは、中野先生の教えが広まったことがその要因であると考察されておられました。

会場には中野先生の教えを直接受けた方もおられ、当時を思い出して懐かしんでおられる姿が見られました。優れた卒業生を数多く輩出し、滋賀の教育界に大きな影響を与えた中野先生の功績の素晴らしさに、改めて感動した一日でした。磯田先生、有難うございました。（小島）

磯田道史先生 ● プロフィール

国際日本文化研究センター准教授
1970年岡山県生まれ
京都市在住

〈第3部〉

純美礼学園 創立100周年記念同窓会

記念祝賀会

2019.3.21



谷実行委員長のあいさつ



司会の鹿島美代子さん



すみれカクテル



吹奏楽部OBの皆さんによるフラッシュモブ演奏

琵琶湖ホテル「瑠璃の間」で午前の同窓会総会、記念講演会に続き、午後十二時半より百周年を祝う祝賀会が開かれました。祝賀会場前のホワイエには、各年代の卒業アルバムや新旧の制服、昭和30年代の和裁の授業を再現した教具や部分縫いの見本が展示され、参

加者はそれらを手に取り懐かしく見入っていました。

祝賀会の司会進行は鹿島美代子様（昭和四十九卒）に務めていただきました。

冒頭の開会の辞では、実行委員長谷正美様の挨拶（本文は別途掲載）に続き、後援会会長井田克己様のご祝辞を頂きました。

特製の「すみれカクテル」にて第十三代同窓会会長松村澄江様による乾杯へと祝宴は進みました。

十六卓のテーブルに分かれて、懐かしい恩師や旧友たちと再会でき、昔話に花が咲きました。また、大先輩の方々とお話ができて、有意義な時を過ごしました。

2018年12月に校舎に投影されたプロジェクションマッピングの映像や学校紹介VTRの映写があり、百周

記念祝賀会の挨拶より

実行委員長 谷 正美

主催者を代表致しまして、一言ご挨拶を申しあげます。春のやわらかな気配を感じます。桜の開花宣言も今日、明日ぐらいでしょうか。本日純美礼学園創立百周年記念同窓会にご来賓をお迎えし、旧職員、現職員の先生方のご出席を頂き感謝申しあげます。そしてお元気で、素敵な笑顔のすみれ同窓会会員の皆様方とご一

年の歩みがよくわかり喜びの音が聴かれました。

吹奏楽部のOB・OGの皆さんによるフラッシュモブでの演奏がはじまり、突然の演奏に、会場は驚きと歓声に包まれました。

最後に有志が会場前方にて音頭をとり、新旧の校歌を全員で歌いました。名残惜しい空気の中、佐々木会長の閉会の挨拶により、祝賀会はお開きとなりました。（馬杉）



緒に、つどえる喜びに胸震えるうれしさで一杯でございます。ようこそお越しくださいました。先輩達が築いてこられた百年の歴史の中、男子会員も加わり力強い限りでございます。この歴史あるすみれ同窓会が、これからも時代にふさわしい目的や運営でより魅力的な、気軽に参加出来る様な会にと決意新たにしております。懐かしい映像で百年の歴史を感じて頂きながら、思い出の花を咲かせて楽しいひと時を、お過ごし下さるようにと願ひまして、ご挨拶と致します。



美味しいお料理

なつかしい
同窓生と
笑顔で再会



新旧の校歌を
全員で歌う



カシバイ



なつかしの
アルバム



新校舎見学



百周年記念同窓会に出席して

濱口 恵美子（昭和三十七年（旧職員））



百周年とい
う歴史的な式
典に遭遇でき

学園にお世話になった一人として誇りに思います。記念講演では知名度の高い日本歴史学者「磯田道史氏」を迎え、創設者中野富美先生が歩んでこられた当時の社会状況と照らしながら詳細に渡る説明には感動しました。指から血がでるまで裁縫中心に歩んで来られ「裁縫天狗」と言われる位の創設者のご薫陶のお陰で今日があり、時代や社会の要望に添いながら、今も発展し続けているのは実に素晴らしいと喜んで

います。

会場琵琶湖ホテル廊下の展示、裁縫中心の授業内容の一部（袴、宮参りの背飾り、雨コートの衿の部分縫い）に当時の裁縫用具など、制服やアルバムもあり、思い出話などが弾んでいました。

祝賀会では懐かしい先生、同級生、教え子に出会えてステージでは吹奏楽演奏、校歌など披露され賑やかで楽しい時間を共有できて久々に元気を頂きます。学園の益々の発展を心より願っています。

ご参加いただいた方から、実行委員への労いのお言葉をはじめたくさんのご意見を頂戴しました。（ご来場アンケートより）

*講演会が大変良かったです。歴史を知らない人にもわかりやすく解説して下さいました。磯田先生も学者として素敵でした。

*久しぶりに懐かしい友達に再会し、お料理も美味しく楽しかった。又参加したい

*中野富美先生の功績に改めて心打たれました。

*吹奏楽部による校歌に感動しました。
*記念アルバム、スライド、ビデオ等展示物にふれ、改めて純美礼の歩みに感動しました
*若い同窓生が参加するイベントやネットワークが今後の課題である。

*ハンドルキーパーに対しての飲み物の案内がわかりづらかった。

*座席表の名前に旧姓も併記してほしい。

*一〇〇周年記念に生徒たちが制作したプロジェクトマップの映像をみて、一〇〇年の歴史がよみがえりました。

ご挨拶

校長 那須 文英



純美礼同窓会会員の皆様方におかれましては、益々ご健勝にてご活躍のことと喜び申し上げます。平素より本校の教育活動の推進に、ご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

ご承知のように、本校は1918年(大正7年)に創立され、卒業生は、

学校だより

28,465名を数え、各方面における有為な人材として県内外で活躍されています。創立一〇〇周年の昨年は、同窓会の皆さまにはひとかたならずお世話になりました。3月21日には一〇〇周年記念同窓会を開催され、校史資料の展示、磯田道史先生の講演、歴代校歌の合唱、吹奏楽の演奏、新校舎見学会などバラエティーに富んだ内容で旧交を温めていただきました。

ここで、今年度の本校の状況について説明させていただきます。

学校教育目標は、「自ら考え行動し、誠実で思いやりのある生徒の育成」であり、①明るく誠実な生徒 ②目標に向かって努力する生徒 ③広い視野をもち実践力のある生徒 を目指すべく、授業・部活動・学校行事ほか様々な学習活動の中でしっかりと育てていきたいと考えています。

今年度の入学生は、227名。5月1日現在、全校生徒700名です。男子生徒が年々多くなり、今年は男子生徒247名で率は35.3%で、共学以来最高の割合になりました。男女とも大変落ち着いた環境の中で、一生懸命、勉強に部活動に頑張ってくれています。

5月30日から開催された県高総体では、バドミントン部が団体で8年連続31回目の優勝、ダブルス優勝、シングルス準優勝。女子バスケットボール部は3年連続17回目の優勝をし、この2つのクラブは7月下旬から行われた南九州インターハイに出場しました。部活動等の活躍については7頁の「クラブ活動報告」をご覧ください。

ください。

また、近年の本校同窓生の活躍は、目を見張るものがあります。女子ゴルフの吉本ひかるさん。プロジャグラーの木下洸希さん。宝塚歌劇団の菜乃葉みと(なせ)さん(いづれも舞台名)。2018ミス・アース・滋賀グランプリの山口成美さん。さらに、トライアスロンで東京オリンピックを目指しておられる杉原賞紀さん。これから、男子ゴルフで活躍が期待されている吉本龍斗さんなど多彩です。このように近年、純美礼同窓会員の活躍が全国的になってまいりました。嬉

しい限りです。同窓生の活躍は、生徒が誇りを持ち、今後、成長していくために良い刺激になると信じています。

ひるがえって、学校が発展していき、生徒が様々な場面で活躍することが、同窓生の皆さまがますます元気になっていただく源になると思っています。今後も「心技一如」の精神をしっかり継承し、皆様の御期待に応えられるような学校づくりを推し進めてまいります。

皆さま方の益々のご活躍とご健康を念じますとともに、今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

webによる出願手続きの導入

募集企画部 主任 神原 啓人

感じられました。

県内中学校3年生の卒業予定者が昨年度よりも299名減となる中で、本校を志望する受験生は1,355名を数えました。今年度の志願者の特徴は生活デザイン科の専願志願者が増加したことです。ここ3年間志願者総数は増加しつづけており、滋賀短期大学も入試会場として使用し、今回は大津市内の中学校10校に短大会場での受験に協力いただきました。

入試問題の難易度はほぼ平年並みで、学力試験の結果は、教科によって平均点の差異はあったものの、総点では昨年度と大きな差はありませんでした。Ⅱ類併願受験者のうち、併願奨学生

の資格を有した受験生が増加しました。ここ数年併願奨学生の有資格者が増加し続けており、受験者層の変化が

今年度の大きな特徴はwebによる願書の入力や受験料の振り込み、入学金の納入などにおいて時間の制約がなく24時間いつでも可能となり受験生からも出願手続きに時間をかけず、勉強時間を多くとることができたとの声をいただきました。1月に竣工した新校舎も受験会場として使用し、多くの受験生に利用いただきました。新しい空間での学習活動を感じていただけたのではないかと思います。

今後とも受験生の皆さんにわかりやすく、また活用していただきやすい入試制度を推進し、1人でも多くの中学生に受験いただけるよう、募集企画部一同邁進したいと思っています。

教職員異動

平成29年3月31日 退職

森岡 重和(教諭) 理科
藤野 晴夫(〃) 英語
山本 桂(〃) 英語

平成29年4月1日

昇任 木部 遥(教諭) 理科
昇任 中川 拓夢(〃) 社会
昇任 渡邊 雅子(〃) 国語
採用 松原由莉佳(〃) 国語
採用 安田 拓人(〃) 社会

平成30年3月31日 退職

林 省一(教諭) 理科
藤原 優輝(〃) 英語

平成30年4月1日

昇任 松井 大(教諭) 数学
昇任 今村 直貴(〃) 社会
昇任 志垣 健一(〃) 数学
昇任 前川 瞳(〃) 英語
採用 佐々木琳慧(〃) 国語

平成31年3月31日 退職

川端 一平(副校長)
安海 純基(教諭) 国語
前川 瞳(〃) 英語

平成31年4月1日

昇任 木村 順子(教頭)
昇任 西川 智央(教諭) 英語
昇任 山下 明恵(〃)
採用 沢井 亮太(〃) 国語
採用 安田 直紀(〃) 英語
保健体育

進路実現にむけて

進路指導主事
保木 淳

近年の大学入試は大きな変化を見せています。その内容は「大学入試の難化」です。この原因は大学入学定員の厳格化で、各大学ともに定員を超えての合格者が出せないため、公募推薦入試や一般入試での倍率が大きく上がっています。本年度以降もこの傾向は続く予想されているため、進路実現のためには強い気持ちの上に、自分の学力を早くから見つめて伸ばしていくことが重要になります。入試直前となって、そこからどうにかなるような状況ではありません。また、中途半端な気持ちで学力重視型の入試に臨んで合格が得られるほど現状は甘くありません。本年度より、全学年に「進路の手引き」を配布しました。その中にもあるのですが、自分自身を見つめ、高校卒業後に自分ができるような進路を選択するのかを真剣に生徒自身が考える必要があります。

末筆になりましたが、変化の激しい社会と制度の中で、進路実現にむけてのかたちも多様化しています。そんな社会の中で生徒の進路実現が叶うように学校としても懸命に努力しますので、今後とも本校教育へのご協力とご理解をお願いします。

平成30年度 滋賀短期大学附属高等学校 進路先一覧 (2019年4/1現在)

【四年制大学】-国公立			明治国際医療大学	4	(愛知県)		(大阪府)		京都理容美容専修学校	2
(滋賀県)	通年度	現役	立命館大学	1	名古屋経済大学	2	大阪国際大学短期大学部	1	京都製菓製パン技術専門学校	1
滋賀大学		1	龍谷大学	2	(石川県)		関西外国語大学短期大学部	4	(大阪府)	
(岡山県)			京都華頂大学	1	金沢工業大学	1	(東京都)		上田安子服飾専門学校	2
岡山大学	1		(大阪府)		(神奈川県)		国際短期大学	1	大阪アニメーションスクール専門学校	2
【四年制大学】-私立			追手門学院大学	2	相模女子大学	1	合 計	52	大阪ECO動物海洋専門学校	1
(滋賀県)			大阪大谷大学	1	(東京都)				大阪ビジュアルアーツ専門学校	1
聖泉大学		2	大阪学院大学	1	昭和女子大学	1	【看護専門学校】		大派スクールオブミュージック専門学校	1
びわこ学院大学		1	大阪産業大学	3	日本体育大学	1	(滋賀県)		大阪ビューティーアート	1
びわこ成蹊スポーツ大学		1	大阪商業大学	2	(栃木県)		堅田看護専門学校	2	大阪モード学園	1
成安造形大学		1	大阪成蹊大学	2	白鷗大学	1	滋賀県立総合保健専門学校		修成建設専門学校	1
長浜バイオ大学		2	大阪行岡医療大学	1	(福井県)		草津看護専門学校		東洋医療専門学校	1
(京都府)			関西外国語大学	1	福井工業大学	1	(京都府)		バールージュ専門学校	1
大谷大学		5	関西大学	2	合 計	6 154	(京都府)		(静岡県)	
京都外国語大学		2	梅花女子大学	2	【短期大学】		京都府医師会看護専門学校	4	ヤマハ音楽器テクニカルアカデミー	1
京都看護大学		2	大和大学	3	(滋賀県)		洛和会京都厚生学校	4	合 計	48
京都光華女子大学		12	(兵庫県)		(滋賀県)		(富山県)			
京都産業大学		2	大手前大学	1	滋賀短期大学	38	富山医師会看護専門学校	1	【就職】	
京都精華大学		1	関西学院大学	1	ビジネスコミュニケーション	(15)	【その他の専門学校】		(滋賀県)	
京都先端科学大学		5	神戸医療福祉大学	2	生活学科	(5)	滋賀県立総合保健専門学校(歯科衛生士科)	1	HPL 株式会社	2
京都造形芸術大学		4	神戸学院大学	2	幼児教育保育学科	(18)	(京都府)		日本郵便株式会社 近畿支社	1
京都橘大学		12	神戸女子大学	1	(京都府)		京都1T会計法律専門学校	3	株式会社 琵琶湖グランドホテル	1
京都ノートルダム女子大学		1	甲南女子大学	4	池坊短期大学	1	京都建築大学校	1	フーマンジャパン 株式会社	1
京都美術工芸大学		2	武庫川女子大学	3	華頂短期大学	2	京都医健専門学校	6	佐川急便 株式会社	1
京都文芸教大		8	(奈良県)		京都外国語短期大学	1	京都コンピュータ学院	3	(京都府)	
花園大学		8	奈良大学	2	京都光華大学短期大学部	3	京都調理師専門学校	2	山崎製パン 株式会社	1
佛教大学		14	(岐阜県)		龍谷大学短期大学部	2	京都文化医療歯科専門学校	2	合 計	7
平安女学院大学		1	東海学院大学	1						

クラブ活動報告

春季総体(団体)		春季総体(個人)	近畿高総体	全国高総体	その他の大会
バスケットボール(男子)	2 回戦敗退				
バスケットボール(女子)	優勝 3 年連続17回目	最優秀：才藤 栞菜 優 秀：福井 響	出場	全国高校総体	18回目出場
ソフトボール	初戦敗退				近畿私学出場
バドミントン	団体 優勝 8 年連続32回目	シングルス 準優勝(大石 桃花) 3 位(浅田 香南) ダブルス 優勝(浅田・松本組) 準優勝(八木・宮本組)		団体 個人シングルス ダブルス 出場	
バレーボール	ベスト 4		出場		
体操・新体操		7 位：梅谷 花奈	出場		県民体育大会(個人) 5 位：梅谷 花奈
陸上競技		女子共通1500m：臼井 涼乃 7 位 男子共通1500m：妹尾 康太郎 7 位 女子共通やり投：竹下 向日葵 7 位			近畿ユース選手権大会 男子800m：妹尾 康太郎 5 位
ソフトテニス(男子)	ベスト16	出場			
ソフトテニス(女子)	ベスト 8	出場			
剣道(男子)	ベスト 8	ベスト 8：波多野 木有	出場		
剣道(女子)		出場			
卓球(男子)	二回戦敗退	出場			
卓球(女子)	初戦敗退	女子ダブルス ベスト32：貴島・中森組 ベスト32：上野山・藤定組			
サッカー	出場				
柔道		出場			
硬式野球	ベスト 8				
吹奏楽					
軽音楽	第11回 滋賀県軽音楽部 クラブ対抗コンテスト出場				
書道・華道・茶道・美術・演劇					







バスケットボール(女子)



バドミント



バレーボール



陸上競技



吹奏楽



生活デザイン科 /

【ファッション甲子園】 青森県弘前市にて 長谷雪花、谷口媛美 暴発する欲望
高校生の夢の創造と21世紀のファッションを切り拓く新しい人材を育成する大会に参加。滋賀県予選応募239枚の中から「暴発する欲望」が代表として選ばれた。惜しくも入賞とはならなかったが、立派な作品を作り上げた。

家庭／【第8回ご当地！絶品うまいもん甲子園】 2年 石関未来、三輪沙織、大西成美

食を通じて農林漁業の大切さを伝え、高校生の夢を応援し、地域を盛り上げ、日本を元気にすることを目標とした大会。滋賀県代表として近畿大会に出場した。惜しくも決勝（全国大会）進出とはならなかったが、敗者復活戦2位という結果を残した。

同窓会活動報告

純美礼同窓会定例役員会が本校体育館会議室で開催されました。

那須校長先生、井上法人本部事務局長にご出席いただき平成30年度会務報告、会計報告、令和元年度会務計画、予算の審議が行われ、すべて承認されました。

新入会の若い年度幹事さんにも参加いただきました。

今後は、参加者を増やしていく工夫をどんどんしていき、こうした若い方の参加しやすい同窓会を目指していくことの認識を共有しました。

(馬杉)

定例役員会

令和元年6月15日(土)



出席者23名 来賓2名

定例役員会に参加して

園田 菜月 (平成三十一年三月卒)

私たち(学生)の知らないところで、様々な議案について熱心に考えて下さっていることを知れて良かったです。

生徒総会などで、意見をまとめることの難しさを学んだつもりでしたが、学園全体を動かす原動力の一つに純美礼同窓会様が貢献されていることに感動しました。それと同時に、自分にも出来ることは精一杯愛する母校に尽くしたいと改めて思いました。

私たち卒業生は自分のことで精一杯であるのが現状です。その為、三年間お世話になった母校に対して感謝の気持ちを忘れがちなのではないのでしょうか。今回の同窓会定例役員会参加率も非常に低く残念でした。私が今出来ることは同窓会への参加を促すきっかけづくりだと思っています。ご迷惑をかけるかも知れませんがこれからも様々な案を出し、より良好な関係が続きますよう努力したいと思っていますのでどうぞよろしくお願いします。

増田 光多 (平成三十一年三月卒)

今回、初めて同窓会定例役員会に参加させていただきましたが、やはり昔より今の世代の人達は自分の母校への思い入れなど薄れているのだと考えます。同窓会などで会わなくても、今はスマートフォンで連絡をとりあつて会ったりして、昔よりも人々が出会いやすくなった事も関係していると思いました。

寄付金などの、やり方なども見直すのも良いかも知れません。

役員紹介

会 長	佐々木八重子	昭和40年3月卒
副会長	小 島 二三子	昭和42年3月卒
副会長	三 浦 茂 野	昭和54年3月卒
会 計	野 村 良 美	昭和44年3月卒
会計監事	松 井 美栄子	昭和42年3月卒
会計監事	馬 杉 裕 美	昭和52年3月卒
庶 務	山 下 明 恵	学校職員

編集後記*

三年に一度のすみれ会報発行にあたり、一〇〇周年記念同窓会特集号としました。たくさんの方のご協力ありがとうございました。記念同窓会に参加されなかった方に、できればイベントの様子が伝わるのか試行錯誤の編集作業でした。

これからも同窓生、学校、在校生の様子をどんどん伝えられるように情報発信していきます。

入会式

平成31年2月28日(木)



平成30年度純美礼同窓会入会式を、体育館で行いました。平成30年度は222名の方に入会して頂きました。

年度幹事、クラス幹事さんに佐々木会長より委嘱状が手渡されました。

又、入会の記念品として、全員に折りたたみ傘を進呈しました。

文化祭

令和元年8月31日(土)



文化祭2日目に『焼きそばの店』を出店しました。

元氣な生徒や学校とかかわって、楽しい時間を過ごしました。

※役員だけでは手が足りません。いっしょに模擬店を手伝っていただける同窓生を募集しています。お気軽に事務局へ連絡ください。

針供養

平成30年12月18日(土)



本校体育館において、針供養行事が開催されました。

『針供養』は学校創設当初から一〇〇年続く唯一の行事で、今はほとんど針を使うことのない学校生活でも、道具への感謝の気持ちを表すものとして受け継がれています。

那須校長先生の訓話の後、読経の中、針に日頃の感謝をこめて、生活デザイン科の生徒に続き、同窓会役員や教職員が針をこんにやくに刺しました。

そのあと、こんにやくは校内の供養塔に納められ、針供養は伝統行事として受け継がれています。